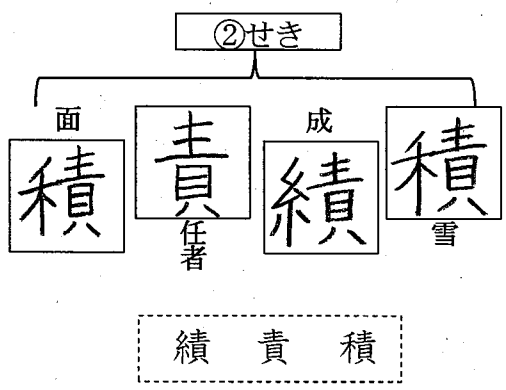
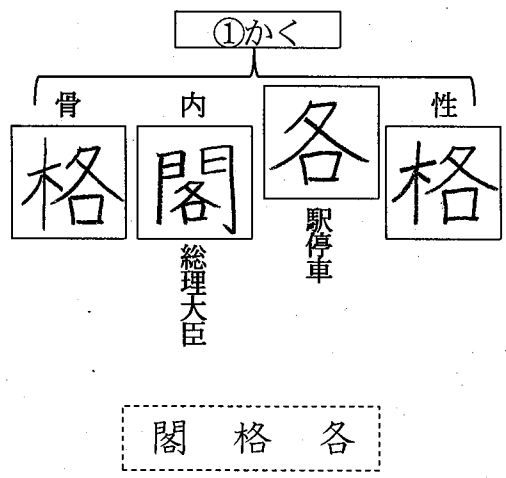


一 次の□に合う漢字を          から選んで書きましょう。(同じ漢字を書く場合もあります。)



二 次の部首をもつ漢字を二つずつ書きましょう。また、その部首の説明として正しいものを下の「ア」から選びましょう。

①「㇀(うかんむり)」	安	家	守	説明
②「口(く)がまえ」	国	固	困	説明
	宇宙 完 宝 定 実 客 室 官 宿 富 寒 など			
	困 凶 因 団 園 回 四 など			
				工

- ア. 心や気持ちの意味する。
  - イ. 家屋を意味する。
  - ウ. 木や木製のものを意味する。
  - エ. 周囲を囲むことを意味する。
- ← 空は「うかんむり」ではない。

三 次の熟語は、どのような語が集まってできているでしょう。例のように、語に分けてみましょう。

(例) 学習発表会	↓	学 習 + 発 表 + 会
① 週間天気予報	↓	週 間 + 天 気 + 予 報
② 未確認飛行物体	↓	未 + 確 認 + 飛 行 + 物 体

たしかめシート 六一② 名前

④ 漢字二字の熟語について、次のような熟語を [ ] から選んで書きましよう。また ( ) に読み方を書きましよう。

①上の一字が、下の語の性質・状態などを限定するもの

高学年 (こうがくねん) 好条件 (こうじょうけん)

②上の語が、下の語を打ち消すもの

不可能 (ふかのう) 無責任 (むせきにん)

③上の語に下の語が意味をそえて様子などをあらわすもの

間接的 (かんせつてき) 機械化 (きかいか)

不可能 高学年 間接的 好条件 無責任 機械化

⑤ 次の ——— の言い方を、伝える相手にふさわしい言い方に書きかえましよう。

① 「おはよう。お母さんは、今、出かけてるんだ。もう少し待ってて。」

(例) 「おはようございます。母は、今、出かけています。もう少しお待ちください。」

② 「味はじつだった。まだあるから、もう一つ、食べて。」

(例) 「味はいいかでしたか。まだございますので、もう一つ、おめし上がりください。」

⑥ 次の ——— の漢字を正しい漢字に直して [ ] に書きましよう。

① 少数点

小

④ 鏡に写る。

映

② 友達に再開した。

会

⑤ この問題は簡単だ。

簡

③ 会社に務める。

勤

⑥ 警察所

署



たしかめシート 六一④ 名前( )

【五】 次の漢字の ——— の読み方を [ ] に書きましよう。

① 干潮と満潮

かんちよう

⑦ 誠実な人から

せいじつ

② 縮尺を使って計算する。

しゅくしゃく

⑧ おくり物を頂く。

いただ

③ 車窓からながめる。

しゃそう

⑨ 会議で検討する。

けんとう

④ 善い行いをする。

よ

⑩ 絹の洋服を着る。

きぬ

⑤ 穀物を作る。

こくもつ

⑪ 本を読んで批評する。

ひひよう

⑥ 組織を改革する。

かいかく

⑫ 目を疑う。

うたが

【六】 次の ——— の言葉を漢字で [ ] に書きましよう。送りなが必要なものもあります。

① 不足をおぎなう。

補う

⑦ ふるい立つ。

奮い

② はくらんかい

博覧会

⑧ 案内にしたがう。

従う

③ ごみをすてる。

捨てる

⑨ こきようを思う。

故郷

④ こまつた表情

困った

⑩ わすれもの

忘れ物

⑤ 書記をたんとうする。

担当

⑪ ちゆうこくする。

忠告

⑥ はってん問題を解く。

発展

⑫ 知人をたずねる。

訪ねる